次世代シーケンサー活用セミナ

バイオアナライザによるサンプルの品質確認 ターゲットリシーケンスソリューション『HaloPlex』

【日時】: 2013年8月1日(木)

13:00-15:30 セミナー (休憩&質疑応答含む)

【会場】: 長崎大学遺伝子実験施設2階セミナー室

【演者】: アジレントテクノロジー株式会社

バイオアプリケーショングループ 吉崎 史子



本セミナーでは、マイクロチップ型電気泳動装置バイオアナライザの使い方のコツをご 紹介し、続いて次世代シーケンス解析のためのライブラリ調製を失敗なく行うためのサン プルQCについてご紹介します。またデスクトップ型の次世代シーケンサーを幅広く活用 頂くためのターゲットリシーケンスソリューションをご紹介します。

セミナープログラム

1. バイオアナライザ 使い方のコツ (約1時間)

- 試薬・チップの調製方法 実験のポイントをご紹介
- ソフトウェアの使用方法 分析開始~レポートまで

2. 次世代シーケンサーのサンプル&ライブラリQC

- Total RNAの品質(遺伝子発現解析に及ぼす影響)
- 次世代シーケンサー用のライブラリーQC

3. 次世代シーケンサー活用ソリューション

- MiSegで疾患関連変異を解析する!疾患リサーチパネル製品
- 自由に遺伝子を選んでMiSegでリシーケンス!カスタムデザインツールのご紹介
- コマンドラインを使わずに手軽に変異解析!解析ソフトSureCallのご紹介

【連絡先】長崎大学 先導生命科学研究支援センター

ゲノム機能解析分野 遺伝子実験施設 電話番号 095-819-7191

株式会社 テクノ・スズタ 【協替】



